



世界遺産

登録15周年記念事業

吉野山 寺宝めぐり

平成31年4月1日〜翌3月31日

好評につき、期間を延長して実施します

普段は拝めない仏像や宝物が

この期間に特別に拝観できます



散華・朱印帳

「吉野山 寺宝めぐり」の記念散華を
加盟9寺院にて頒布しています。

●散華…(1枚) 100円 ●散華・朱印帳…300円

■主催 吉野山 寺宝めぐりの会

協力 吉野町・吉野ビクターズビューロー・近畿日本鉄道株式会社
後援 奈良県・奈良県ビクターズビューロー・吉野山観光協会

お問合わせ：金峯山寺 TEL.0746-32-8371

※各寺へのお問い合わせは裏面をご覧ください。

吉野山 寺宝めぐり

※写真は特別公開予定の寺宝

金峯山寺(きんぷせんじ)金峯山修験本宗総本山

世界遺産。白鳳年間に修験道の開祖役行者が開いたとされる修験信仰の根本道場。秘仏三体の御本尊金剛蔵王権現を安置し、本堂蔵王堂と仁王門は国宝、銅鳥居は重文に指定されています。中世において隆盛を極め、現在も金峯山修験本宗の総本山として偉容を誇っています。TEL.0746-32-8371



阿難(あなん)立像・迦葉(かしよう)立像

大日寺(だいにちじ)真言宗醍醐派

本尊は平安後期、藤原時代の作と伝えられる五智如来像で、大日如来を中心に阿闍・宝生・無量寿・不空成就の五体の如来がおまつりされています。いずれの像も寄木造に漆箔を施し、面相、衣紋に優雅な藤原仏の特色を表しています。いずれも重要文化財に指定されています。※要拝観料 TEL.0746-32-4354



阿弥陀如来二十五菩薩来迎図六曲屏風

竹林院(ちくりんいん)単立寺院



聖徳太子坐像

大峯山護持院の一つで、椿山寺として聖徳太子が創建し、道賢上人が多宝塔を建て日蔵院と号したと伝えられています。南北朝時代に竹林院と改められました。大和三庭園の一つに数えられる群芳園は、池泉回遊式の借景庭園で、千利休が作庭し細川幽斎が改修したものです。※拝観料(400円)が必要です。TEL.0746-32-8081

東南院(とうなんいん)金峯山修験本宗(別格本山)



大日如来坐像

大峯山護持院の一つで、開祖は役行者と伝えられています。金峯山寺から見て、東南の方向に建てられたことからこの名前がつけました。境内にある多宝塔は昭和12年に和歌山より移築されたものであり、お祀りする大日如来は県指定文化財に指定されています。TEL.0746-32-3005

喜蔵院(きそういん)本山修験宗(別格本山)



大峯天狗立像

大峯山護持院の一つで、智証大師の創建といわれています。本尊は役行者像で、天狗立像、蔵王権現像、不動明王立像などがおまつりされています。また、江戸時代、陽明学者熊沢蕃山が由比正雪の乱の際にしばらく身を隠した所としても知られています。TEL.0746-32-3014

弘願寺(こうがんじ)高野山真言宗



虚空蔵菩薩坐像

本尊は木造阿弥陀如来立像(県指定文化財)で、鎌倉時代の作といわれています。また、本堂左側には石造の地藏菩薩があり、関屋地藏と呼ばれています。元は関屋桜の近くにおまつりされていたもので、戦国時代に作られた貴重な地藏菩薩といわれています。TEL.0746-32-3855

善福寺(ぜんぶくじ)高野山真言宗



井光大権現

本尊は薬師瑠璃光如来で、釈尊降誕会であり薬師如来のご命日である4月8日には、長寿大根煮きが行われます。本堂の北側には、古事記の神武天皇御東征に際して、天皇をお迎えした吉野首(おびと)の祖、井光(いひか)が出現したと伝わる井光井戸の旧跡があります。TEL.0746-32-3747

櫻本坊(さくらもぼう)金峯山修験本宗(別格本山)



役行者 母公像

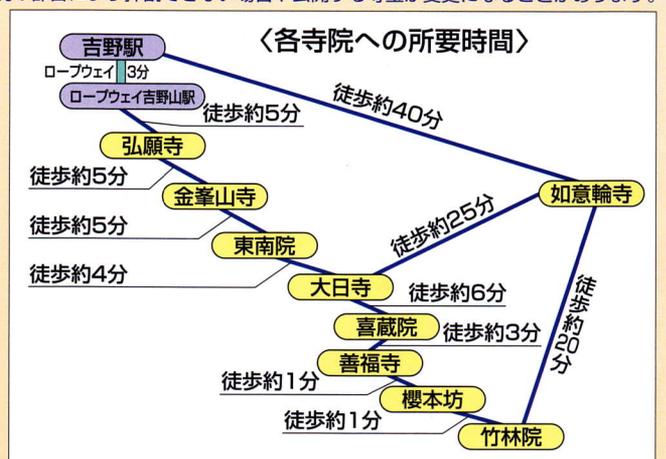
大峯山護持院の一つで、桜の夢のご縁で天武天皇が建立・勅願寺とされました。神変大菩薩(鎌倉時代・重文)を御本尊とし、釈迦如来坐像(重文)、地藏菩薩坐像(重文)など数々の宝物が奉安されています。聖天堂には役行者ご感得の聖天尊(歓喜天)が祀られています。※要拝観料 TEL.0746-32-5011

如意輪寺(にょいりんじ)浄土宗



四条畷の合戦の図(歌川国芳・作)

延喜年間に、日蔵道賢上人の創建と伝えられています。後醍醐天皇が勅願寺と定められ、境内の裏には後醍醐天皇の御陵があります。宝物殿には蔵王権現像(重要文化財)や楠木正行が辞世の歌を刻んだ屏などが納められています。※要拝観料 TEL.0746-32-3008



●ロープウェイは時期により運休する場合があります。